

# たかやなぎかつみと

発行責任者 高柳 勝巳  
〒378-0055沼田市柳町2570-11  
割田アパート2号  
TEL・FAX 22-6860

## 歩む会ニュース

2009年 夏期  
NO28号

HP <http://www.orahoo.com/ayumu-kai/>

Eメール [kt.takyanagi-710@au.wakwak.com](mailto:kt.takyanagi-710@au.wakwak.com)



←電動アシスト自転車を買いました。

「歩む会ニュース」読者との顔合わせ、郵送料の節約、メタボリック対策と3拍子そろったこの自転車は、アシスト・オンで、寺久保坂も無理すれば登り切れる優れもの？です。そのうち私のスタイルも、ぐっとスリムになってくるかもしれません。

車も買い換えました。→→

環境に対する市民の意識向上と市および教育委の理解・協力もあって、4月より市内公共施設と小中学校での食用廃油回収を利根沼田地域ボランティアセンターが実施することになりました。

車検が切れるタイミングだったので、中古ですが写真のミニバンに買い換えました。(月2回で300~400円は、回収できるんです。)



### 第28号目次

臨時議会等のページ	P 2~3
正副議会議長選挙・常任委員会構成替え プレミアム商品券補正・請願 等	
私の一般質問のページ	P 4~
6	
平和行政：戦争遺跡活用・平和と環境の森 GB21：受け入れ断念表明後と購入希望企業	
気になる一般質問のページ	P 6~

3月定例会以降、今年は臨時議会が3回も開催されました。中心議題は、

- ①4月20日：プレミアム商品券への補正
- ②5月11日：正副議長選挙・委員会構成替
- ③人事院勧告を受け、夏期手当の凍結 です。

6月定例会では、市議会議員の定数条例の一部改正(再来年の選挙から定数27→22)

# 新しい会派構成と常任委員会構成です。

5月11日の臨時議会では、2年に1度行われる正副議長選挙と常任委員会の構成替えが行われました。

議長には、最大会派に所属し、すでに経験した方を除いて期数も多く、共産党からも支持を得た布施辰二郎氏が当選しました。私は様々検討した結果、白票を投じました。

常任委員会構成では、経済建設常任委員会に所属することになりました。

## 議長選挙

有効投票 24票 無効投票 3票

布施辰二郎議員 20票  
井田孝一議員 2票  
金井康夫議員 1票  
石田宇平議員 1票

## 副議長選挙

有効投票 20票 無効投票 7票

石田宇平議員 18票  
大東宣之議員 2票

議長席

## 会派所属別人数

沼田クラブ 16人  
公明党沼田市議団 2人  
日本共産党沼田市議団 2人  
沼誠会 2人  
ぬまた政策クラブ 2人  
無会派 3人

眞下 恭嗣② 民生福祉常任委員 沼田クラブ	田村喜久子① 経済建設常任委員 公明党沼田市議団	坂庭 直治① 経済建設常任委員 沼田クラブ	石井 紘一① 総務文教常任委員 沼田クラブ	鈴木 圭子② 民生福祉常任委員 沼田クラブ	金子 一弥② 総務文教常任委員 沼田クラブ	小野 要二② 経済建設副常任委員長 沼田クラブ	井上 正文② 総務文教常任副委員長 沼田クラブ	
高柳 勝巳② 経済建設常任委員 無会派	布施辰二郎④ 所属委員会なし 沼田クラブ	片野 彦一②(議連) 民生福祉常任委員長 公明党沼田市議団	宇敷 和也② 民生福祉副常任委員長 沼田クラブ	久保 健②(議連) 経済建設常任委員長 沼田クラブ	星野 稔②(議連) 総務文教常任委員長 沼田クラブ	大島崇行②(副議連) 民生福祉常任委員 沼誠会	山崎 義朗② 経済建設常任委員 沼誠会	大竹政雄③(議連長) 経済建設常任委員 沼田クラブ
井之川博幸⑥(議連) 民生福祉常任委員 日本共産党沼田市議	大東 宣之⑥ 総務文教常任委員 日本共産党沼田市議	高橋 襄典⑦(議連) 総務文教常任委員	石田 宇平④ 総務文教常任委員 沼田クラブ	星川嘉一郎④ 民生福祉常任委員 沼田クラブ	牧野 保好⑤ 民生福祉常任委員 沼田クラブ	井田 孝一④ 総務文教常任委員 無会派	金井 康夫④ 民生福祉常任委員 無会派	

5月29日臨時議会

### 人事院勧告に準じて議員の 夏期手当の一部凍結（カット）

議員の手当について、人事院勧告に準じて、平成21年6月の手当の支給割合暫定的に引き下げるものです。

民間企業の厳しさを反映して、国会議員も20%カットという状況ですから、やむを得ないと思います。

これにより私の夏期手当は、7万7970円の減額となり、議員全員で、212万9800円の「節減効果」となる計算となります。

議会から提案して、何か21年度の事業の復活を申し入れたらなどと考えますが…

### 6月11日6月定例議会 請願 物価に見合う年金引き上げを

#### 【民生福祉常任委員長報告】

本来、年金制度は庶民の生活実態を反映したものであるべきで、とりわけ年金受給者である高齢者の生活維持のためには物価上昇に合わせた年金額の引き上げが必要であるとして、本年度に緊急措置を行い、さらに無年金者・低所得者に「生活支援金」を上乗せする国への意見書の提出を求めるものです。

審査の過程では、本請願の趣旨は理解できるものの、年金制度が様々な方面に影響を及ぼすことや、この請願項目のみを取り上げた場合に広く国民が持つであろう不公平感・負担感といった問題点、さらに現在の国の財政状況からも実現の可能性は低いこと、などを指摘する意見が多数を占め、不採択すべきものと決定した次第です。

#### 私の考え

国民が今持っている不公平感・負担感は、年金受給者に対してではなく、社会保険庁や改革や改善を進めない政府にあると思います。採択すべきと賛成しましたが、残念です。

4月20日臨時議会

平成21年度 沼田市一般会計補正予算

定額給付金の支給に併せて、地元の消費を拡大し、地域商店街及び地域経済の活性化を図ることを目的として、沼田商工会議所と沼田市東部商工会が事業主体となって実施するプレミアム付商品券発行事業に対して補助を行うという「補正予算案」が提案されました。



#### 思考模索

額面1000円×11枚綴りの商品券を5000セット作成して、沼田市と商業者が500万円づつ「上乗せ負担」して1割分のプレミアを付けるという企画です。

全国の自治体の4割が、こうした施策を実施しましたが、東京都内でも「企画内容」によっては、売れ残りも聞こえる中、私も含め5人から、質疑が出されました。

#### 【質疑要約】

- 取り扱い店舗は、どの位か。また、大型店の参加は、どのようになっているのか。
- 500万円を出すことによってどれだけの効果があると考えているか。
- （経済）効果の向上が主眼であれば、規模が小さいのではないか。
- これまでの経過が、理解しづらい。

私は、3月の新年度予算の中には、給食費の値上げ、乗合タクシーの打ち切りなども含め、市民に厳しい内容もある中で、この500万円の支出が、本当に市民と地域経済の活性化に貢献しうる内容なのか？という視点で、提案内容の「不確定要素」の多さへ疑問を投げかけました。

販売後約1ヶ月で、ほぼ8割が販売されたと聞きます。

当然、この企画は商品券を売ることが目的ではなく、どれだけ商店街で買い物をしてくれるかが課題ですので、そこが、しっ

### 高柳勝巳の一般質問①

大タイトル＝平和行政について

【質問の動機と趣旨】

5月には、平和と核軍縮を願う人々にとって2つの大きな動きがありました。

①オバマ米大統領が国連の会議で「画期的な演説」を行ったこと。

②誠に残念ながら北朝鮮による核実験と短距離ミサイルの発射が、国際世論を振り切り強行されたこと。

こうした中であっても、沼田市の平和行政が、しっかり推進発展していくことを願っての質問でした。

問：北朝鮮による核実験は、アメリカのオバマ大統領による、国際会議での演説の中で「核攻撃をした唯一の国としての自覚を持って核軍縮に向かいたい。」と表明した直後だけに、世界平和の流れを大きく後退させる状況へならないことを強く懸念いたします。

そこで、本市の平和行政の取り組みと戦争遺跡の保存と啓発についてうかがいたい。

答：強制連行された大勢の朝鮮、あるいは中国の人たちがいたことなどについて、沼田市史通史編の第3巻「近代現代」に掲載され、資料として保存されています。

いずれも民間の所有であり、危険を伴う場合もあるので、ただちに保存や案内表示をするのは難しい状況ですが、写真や映像による記録などについて研究していきたいと考えています。

### こぼれ話

#### 心に染みた おばあちゃんとの話

戦争遺跡の質問を通告し、もう一度現地を見ておこうと上川田の防空施設へ行った時のことでした。

農作業をしていたおばあちゃんにお話をうかがうと、『数年前までは、8月になると献花をしにやってくる方々がいたが、ここ数年見かけない。やはり高齢化したのかなあ…。』とのことでした。

そうした悲しい出来事があった場所を後生へきちんと伝えたいですね。と話したところ『地域の人達と話をして良い方法を考えてもらえればねえ…。』と慈悲深いお話を聞かせていただきました。

問：非核宣言自治体協議会加盟や平和市長会議への加盟など、市長の努力は評価するものの、市全体としての動きにまではなかなか展開し切れていないと感じています。

もっと活用度を増して、平和推進自治体としての発進力を高めてもらいたい。

答：平和市長会議では昨年4月に、2020年までの核兵器廃絶に向け各国が遵守すべきプロセスなどを定めた「ヒロシマ・ナガサキ議定書」を発表し、本年10月の国連総会での決議、更には2010年の「核不拡散条約(NPT)再検討委員会」での採択に向けた取り組みが行われており、本市としても、できる限りの協力をしたい。

### 豆知識

#### 非核宣言自治体協議会加盟自治体

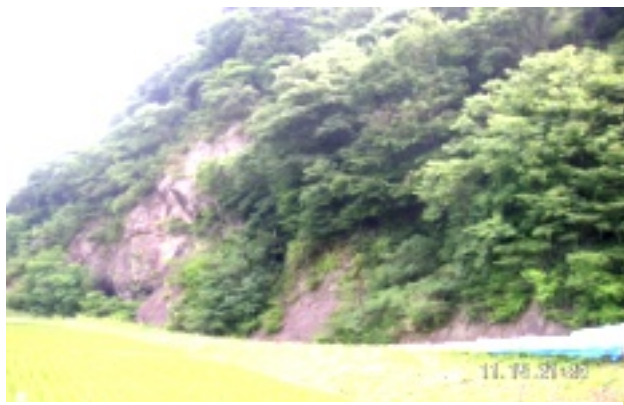
前橋市、下仁田町、高崎市、みなかみ町、桐生市、沼田市の6自治体

#### 平和市長会議の加盟自治体

本年5月現在で、134の国と地域から、2,870の都市が加盟、群馬県内では、沼田市、桐生市、本年に入り藤岡、高崎、館林市が加盟、町村では唯一、昭和村が本年3月に加盟してくれました。

私は、以前から連合や平和運動センターの活動を通じて『利根沼田全体を名実ともに非核平和実践地域にして欲しい。』と要望してきていました。

そして、このことは「平和と環境」に真剣に取り組む地域として、21世紀的な価値を高めることに繋がると確信しています。



上川田の火薬庫跡：岩盤に複数の横穴が点在する

**問い：平和と環境には、共通項があります。それは、普段は目に見えないが失ったときや危機に瀕したときに、ありがたさや尊さを実感するという点です。**

『あって当たり前』の存在だからこそ、その意義や存在を確認していくために、動議付けや継続性に工夫や仕掛け、そして仕組み作りが必要と考えるのです。

キーワードとして植（育）樹祭、カーボンオフセット、森林セラピーや生態系の研究、緑の少年団、森林ボランティアや林業活性化、広島・長崎の被爆二世の苗木の活用、戦争遺跡の啓発、新宿等の都市近郊、ふるさと回帰思考、などを上手くコーディネートして、環境と平和に積極的な沼田市を具体的に発信できるような戦略（仮称）平和と環境・交流の森づくりについてうかがいます。

**答え：**広島に原爆が投下された直後、「75年間は草木も生えないだろう」と言われておりましたが、爆心地から約1,300メートルの距離にあった広島通信局の中庭で、爆心地側の幹半分が焼けてえぐられたアオギリが翌年の春に芽吹き、人々に生きる勇気と復興への活力を与えたそうです。

広島市は、そのアオギリの種から育てた苗木を「被爆アオギリ二世」「被爆クスノキ二世」と名付け、日本各地へ、更には世界各国へ配布しているとのことでした。

平成22年に開催される全国育樹祭を契機として、本市の平和や環境、交流への取り組みを内外にアピールできるよう、シンボルとなる森づくりについても、研究して



**思考模索**

**平和と環境・交流の森づくり私のプラン**

①新宿区のカーボンオフセットによる森づくり候補地が白沢にあると聞きました。

②以前紹介した日本獣医生命科学大学との連携事業が佐山のアニマルプラザ地域と重なります。

③沼田市の植樹祭実施跡地2カ所の管理と活用を考えたい。

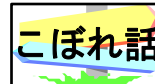
④全国育樹祭で、もし被爆二世の苗木が活用できれば、育樹祭が「環境と平和」へ大きく歴史的転換をはかるイメージには繋がると考える。

以上のような考えが頭をよぎりました。平和公園という名称も以外と少ないし、市民や交流都民が「憩い、うるおい」の中に平和を感じてもらえれば…市民協働での整

**問い：児童、生徒の広島、長崎等への派遣についての考えをうかがいたい。**

**答え：**現在のところ派遣を考えていません。

しかし、学校での学習の発展として、一人一人が体験を通して学びを深めることは、教育上意義あることと考えています。



市単独で全額財政負担をして広島・長崎へ派遣するとなれば、大変ですが、長崎親子記者団は無料、広島への派遣は活動団体が補助します。

広報ぬまた5月号へは、しっかり「募集」の呼びかけを掲載してくれていました。

下の写真は、左側が被爆直後の長崎のクスノキで、中央にある鳥居も半分が吹き飛ばされました。

右側が現在のクスノキの姿です。



## 高柳勝巳の一般質問②

3月以降のGB21の動きと対応について  
【質問の動機と趣旨】

続けて3回も同様の質問は心苦しかったのですが、GB1を買っても良いという企業が、候補として挙がったという話を聞きどのような「再建」策となるのか、心配でしたので質問をしました。

**問い：3月以降のGB21に係わる動きと対応についてどう把握しているのか。**

答え：三井生命から4月27日付けで沼田都市開発に対し、三井生命の持分資産について購入を希望する企業への譲渡を検討しており、その譲渡について沼田都市開発(株)の同意をいただきたいとの申し入れがなされています。

沼田都市開発では、この通知を受け、5月18日に取締役会が開催され、この問題を協議し、その後、区分所有者集会及び共有者協議会での検討を踏まえて、5月28日に再度の取締役会が開催されましたが、さらに沼田都市開発において購入を希望する企業の調査を実施していることに対して、三井生命も理解を示し、それらの調査結果や関係者の理解を踏まえて回答することに

### 私の考え

こうした場面になる事は3年前の「寄附申し入れ時点」から容易に推測できたことでは？  
なのに…時の流れに身を任せ…

で大丈夫でしょうか？

市が断れば、これだけの不景気にGB21を「買いましょう」と言ってくれる企業は、天下の三井生命とは比べものにならない程の資産を持て余す「アラブの石油王」か、もしくは奇想天外な「再生プラン」を持つ「魔法使い」のような企業でしょう。

私は、一般的に予想される「想定内」の心配事を市長に聞くことにしたのです。

**心配事①ガイドラインは？**

市は受けなかったからといって「無条件」で、候補企業に一任するスタンスで良いはずはありません。

管理運営会社の筆頭株主として『現在の地権者・出店者と「共同」での再生プラン

**問い：沼田都市開発の平成20年度決算をどう分析しているのか。**

答え：平成20年度決算は、当期純損失が2,977万9,000円になっています。

経営の分析としては、空きフロアに伴う賃料等の事業費の減収が経営を悪化させていると認識し、テナントの誘致を図るとともに、賃料及び管理費の未収入問題を解決し、入りを増やし出を抑えることが必要と考えています。

また、賃料及び管理費等の負担問題につきましても、いわゆるテナントから入る賃料より、オーナーへ支払う賃料が高いといった逆ザヤの状況が従前から続いているので、

### 私の考え

持ち主と借り主

の利害調整

土地・建物の持ち主は当然「高く貸したい」一方単純借り主は「安く借りたい」と考えるのは当然の心理です。

この調整を容易にするには①一定の空床を公共がカバーし、地代の安定収入と入れ込み客増を図り②それによって「各店舗の収入増」が必要と考えたのです。

**心配事②急激な逆ザヤ解消をすると？**

市が、無償での譲渡を受けず、民間が当面2億円を出資することになると…この解消を短期にやり遂げようとするのも企業心理としては当然と考えます。

新企業は、約80%の「持ち主」となるので基本的には、「持ち主利益短期追求型再生プラン」となり、これまでの三井生命(株)の方針とも異なることが、どうしても

**問い：庁内検討組織で検討された4階の活用策は、どう反映させていくつもりか。**

答え：庁内検討組織で検討された4階の活用策は、あくまで寄附を受け入れた場合の活用策であり、寄附受け入れを断った今日においては、空き床対策として各種イベント等の実施や更なる利活用策の検討を行なうなどして、活性化が図られるよう取り組んでいきたい。

**私の考え**

固定資産税還元と福祉目的という位置付けで、せめて1フロアだけでも（4階）市が借り受けて、新企業に『急激な資金回収を図る再生でなく、市と関係者と良好な改善に努め欲しい。』と訴えて欲しかったのです。

三井生命への回答期限も、ごくわずかの時間帯の中での決断ではありますが、私は「心配性」なものですから、どうしても「渡る世間に鬼はなし！」とドッシリ構えることができないのです。

そこで、4階へ市が入る考えがないなら**心配事③**ふるさと館やFMOZEは

どうなりますか？と聞いたところ、『当面、変化はないものと考えます。』と答弁され『あまり変化も予想されないのこれまで通りの支援で大丈夫』とも受け取れてしまうのです。

繰り返しの主張になりますが、『これまで通り』だったから三井生命も撤退となり、『これまで通り』では、庁内検討委報告の示すとおり「まちづくり計画も見直し」となってしまうのではないのでしょうか。

また、上記の二つや駐車場の利用なども「抜本的」に見直されるのでしょうか？

3月議会では、GB21の受け入れはせずとも「補正も視野に入れ対応」と回答し



**結局譲渡が承認されました。**

～6月19日取締役会～

有効な、対応策を考える時間もなく、都市開発の取締役会が開催され、譲渡が承認されたこと聞きました。

**思考模索**

男性カツラで有名なアデランスがM&Aという企業買収の危機に立った株主総会がマスコミで報道されました。

その際の外資系企業の名がスティール・パートナーズといました。

今度の、GB21の購入希望企業の名は、**F・パートナーズ**というそうです。沼田市とGB21の真のパートナーとして

**問い：**沼田版グリーンニューディールによる地域活性化について、葉草を中心とした景気対策と産・学・官連携の可能性について市長の見解をうかがいたい。

**答え：**千葉大学との連携事業の一つとして、漢方薬製造メーカーの「当帰」の生産拡大を図るため、農協が中心となり生産者や栽培面積の拡大に取り組んでいます。

当帰は、こんにやく栽培の農業機械を併用できることや連作障害にも有効であるといわれ、また、販路が確保されていることなどから、農協とともに推進していきたい。

**豆知識**

**ニューディールとは？**

トランプゲームなどで親がカードを配り直すことを言い、それに例えて政府が新たな経済政策を通じて国家の富を国民全体に配り直すことを意味している。

アメリカのルーズベルト大統領が世界恐慌を克服するために行った一連の経済政策。「新規まき直し政策」とも言われます。

**私の感想**

**「当帰に全力」で大丈夫？**

以前に、紙面を割いて紹介した当帰ですが、買い手であるツムラ順天堂でも、相当量の生産を望んでいるようで、原産国の中国では、乱開発問題までに発展していると質問者は説明していました。

そんなに良い話なのに何故、国内の他の地域では拡大しないのか？やはり、慎重にかつ迅速に…と思う。

**問い：**特産物や農産物の紹介・販売を一元化した（仮称）沼田ふるさと生産物直売センターの設置についての考えを聞き

**答え：**現在運営体制の違いはありますが、相当数の直売所が設置されています。

ただ、規模、内容を総合的にもつ施設は残念ながらありません。これからの地場生産物の販路拡大は情報発信とともに、お客さんからの要望に迅速に応え対応していくことも重要なことと思っていますので、今後の研究課題とさせていただきます。

問：乗合タクシー廃止の市民生活への影響について、どのように考えているの

答：自ら移動手段を持たない高齢者や高校生など60名ほどの方が現在、定期的にご利用され、有効な交通手段となっています。

試行運行事業を継続していく上では、事業に係る費用対効果の検証が必要であり、その目安を県の補助対象となる収支率20パーセント以上の継続確保に置き、これまで収支バランスの推移を見てきました。

利用しやすく、より効率的な運行に向けて、地域公共交通の専門家である前橋工科大学の湯沢教授にご協力をいただきながら、全体的な検討を行うこととしています。

なお、試行運行を休止する地域への当面の措置についても、何らかの対応を検討し

4月20日臨時議会 (議員提案)

議員による趣旨説明 議会運営委員会のもとに議会の活性化に関する検討委員会を設け、協議した中でも、議員定数の見直しは最も多くの議員から提起された課題でした。

検討委員会では、適正な議会構成に向けて、議員一人当たり人口など類似団体の現状、委員会の理想的な運営体制や市民意見、本市の財政事情などをもとに、議論が行われ、そのうちの多数を占めた22人をもって議会運営委員会に検討結果報告がなされ、改正条例案提出の運びとなった次第です。

私の感想

議会機能が低下することなく効率化を進めるためには、議員一人ひとりが、その担う責任の重さをかみしめ、地方議会の果たすべき役割や市民の期待など改めて自覚するとともに、さらなる自己研さんが求められているものと認識しています。

厳しく問われている

議員・議会の費用対効果

難しくなる一方の関係法令、複雑になる一方の住民サービス、厳しくなる一方の財源の中にあって、『議会関係費用が決して高くない。』と感じてもらえる活動を改めて議員一人一人が自分に問い直さなくてはならないと痛感しました。

問：歴史や文化をまちづくりにどのように活かすのか。(教育長へ質問)

答：県指定重要文化財である旧沼田貯蓄銀行は、沼田市に残る唯一の本格的洋風建築であり、利根沼田の金融史を物語る貴重な文化財ですが、老朽化が激しく早急な対策が課題となっています。

中心市街地土地区画整理事業と連携をしながら、できるだけ早い時期に解体移築を

私の感想 本当に解体移築がベストなのだろうか？

確かに教育委員会としても貴重な財産であるし、街中再生と連携して保存と公開ができれば、それに超したことはない。

私自身も、そのことの趣旨に意義はない。しかし、コストに見合った採算性や便益が最近では高速道路の見直しでさえ「尺度」とされている。

解体移築への費用は、数億円とも推測されています。歴史的価値保存と地域活性化の可能性のための方法は本当に、これしか

御連絡を待っています。  
5月26日夕方、「白岩の勤労青年ホームの前で、川田のR17号バイパスから、西中への吊り橋のある測道が、スピードを出す自動車が多く危険を感じる。」と話してくれました。女性の方、だいたいの場所は、理解しましたが、連絡先を聞くのを忘れてしまいましたので、読者、もしくは知人の方でしたら、申し訳ありませんがお待ちしています。  
この件で、お気付きの方も情報をお待ちしています。